

令和7年度
千葉大学大学院教育学研究科
一般選抜学力検査問題

高度教職実践専攻

筆記試験

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて3ページです。必須科目が印刷されています。
3. 試験時間は、9：00～10：30です。
4. 解答用紙は3枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
6. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

問題1 以下の英文を読み, (1) ~ (2) の問いに答えなさい。(40点)

著作権の観点から、公表していません

出典: 文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/b_menu/kihon/data/07080117.htm) より, 一部修正して掲載

(1) 下線部を日本語に訳しなさい。

(2) 生徒指導・教育相談上の課題を抱える児童生徒に対して, 下線部の目的を達成するためにどのような関わりが求められるかを述べなさい。

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

問題2 次のA, Bのうち、いずれか一つを選び、答えなさい。なお、選択した問題の記号を解答欄に記入すること。(100点)

A. 学校におけるミドルリーダーの果たす役割と、そのために必要な能力について述べなさい。

B. 子どもたちのウェルビーイングを高めるためにあなたはどのような取組を行いますか。

あなたの立場を(学校種・学年等)を想定して、具体的な取組とそのねらいを述べなさい。

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

問題3 次の(1)～(6)の語から三つを選び、それぞれの語について説明しなさい。なお、選択した語句の番号を解答欄に記入すること。(60点)

- (1) 標準授業時数
- (2) 学びの多様化学校
- (3) STEAM 教育
- (4) スクールサポートスタッフ
- (5) 前操作期
- (6) フィルターバブル

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

筆記試験

受験番号	
------	--

合計得点	
------	--

問題 1

得 点	
-----	--

(1)

小得点

(2)

小得点

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

受験番号	
------	--

得 点	
-----	--

[illegible]

令和7年度 千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題
高度教職実践専攻 筆記試験

筆記試験

受験番号	
------	--

問題3

得点	
----	--

選択した語の番号		小得点	

選択した語の番号		小得点	

選択した語の番号		小得点	